

2020年12月議会審議日程

| | 曜 | 会議 | 場所 | 備考 |
|--------|---|---------|--------|---------------------------|
| 11月30日 | 月 | 本会議 | 議場 | 議案提案・総括質疑 先行議決案件の審議・採択 |
| 12月1日 | 火 | 厚生委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 平良木議員担当 |
| 12月2日 | 水 | 農政建設委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 |
| 12月3日 | 木 | 文教経済委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 上野議員担当 |
| 12月4日 | 金 | 総務委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 橋爪議員担当 |
| 12月7日 | 月 | 一般質問 | 議場 | 各議員の質問日は 追ってご案内いたします |
| 12月8日 | 火 | 一般質問 | 議場 | |
| 12月9日 | 水 | 一般質問 | 議場 | |
| 12月10日 | 木 | 一般質問 | 議場 | |
| 12月14日 | 月 | 本会議 | 議場 | 議案採決など |

「心配の種」が続出 日本共産党議員団 市政報告会



日本共産党議員団は20日、直江津地域で12月議会に向けて市政報告会を開催し、この間の市政の動きを報告するとともに、市民のみなさんの暮らしの要望を詳しくお聞きしました。

冒頭、橋爪議員団長が、9月議会の概要として、「昨年度の決算が中心議題だったが、佐渡汽船の就航船舶変更問題や少人数学級の請願の審議が注目された。新型コロナウイルスが収束していない中、新たな対策が必要であるが、大きな議論にならず残念」と報告。また、現

在注目されている問題として、「公の施設の再配置問題で、各地で別個に説明が行われている」「原発問題では新たな動きとして、30 km圏内の市町村議員が集まり、より厳しい安全協定締結に向けて研究が開始されている」と報告しました。

◆ 参加したみなさんから、公共施設の再配置や原発の再稼働、種苗法改悪、マイナンバー制度の強行など心配の種が次々と出され、「議会で大いに議論し、暮らしを守ってほしい」という切実な声が上がられました。

◆ 主な質問や意見は次の通りです。

◆ 市民いこいの家の浴室など、公共施設が次々に廃止されようとしている。市民サービスこそ市の仕事ではないのか。

◆ 「あかね」が売却されることだが、導入の際に議会は何をしていったのか。将来の見通しなどについてしつか

PCR検査費用助成・旧今井染物屋条例について 平良木議員が総括質疑を予定

12月議会初日の11月30日、市長の提案に対する質疑(総括質疑)が行われます。

平良木議員が当議員団を代表して、PCR検査費用助成と旧今井染物屋条例について質疑を展開します。主な内容は次の通りです。

- <新型コロナウイルス感染症検査助成事業>
- ◇ 当市におけるPCR検査がどのようにあるべきと考えた上での提案か。
 - ◇ 助成対象を介護保険施設及び障害者福祉

- 施設の利用者に限ったのはなぜか。
- ◇ 検査人数はどのように想定したのか。
 - ◇ どのような効果を考えているか。
- <旧今井染物屋条例の制定>
- ◇ 「活力ある地域社会の形成」などの目的達成のために、どのような点を考慮したのか。
 - ◇ この施設ではどんな事業を行うのか。
 - ◇ 高田区地域協議会への諮問に対する答申をどう受け止め、どう生かしたのか。

- ◆ 福島第一原発事故ではいまだに被害者への十分な補償がない。チェルノブイリ事故では、もっと広い範囲の住民に法で補償がされているというが、日本版チェルノブイリ法を作るべきではないか。
- ◆ 原発事故の避難計画は複合災害を想定していない。これでは現実的な避難はできない。なんとかしてほしい。
- ◆ 種苗法の改悪法案が衆議院を通過したが、農家の自家採種を禁止して農業がやりにくくなる悪法だ。多くの人には政府の一方的な説明に惑わされているのではないかと。正確な情報の周知が必要だ。

日本共産党上越市議員団ニュース
No.684 2020年11月29日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

上越保健所管内感染者発生状況 (11月20日現在)

PCR検査実施件数 2,760件(前週+63)

感染者数 16人(上越市内14人)

陽性率 0.58%

その後、23日に妙高市で2人の感染が確認されました。

『日米共同訓練やめよ!』
12/5(土)に集会・デモ行進

オスプレイも参加する日米共同軍事訓練が関山演習場などで12月に行われることに関して、「危険な訓練はやめよ」「戦争の火種は今のうちに消そう」と、多くの市民が立ち上がっています。

12月5日(土)には、高田スポーツセンター周辺で午前10時から「日米共同訓練反対」の市民集会とデモ行進を行うことが計画されています。

多くの方のご参加をお願いいたします。